はじめに

子どもの暴力を誘発するもの

親を殺害した本当の理由とは　14
家族殺傷事件データベースの作成　15
子どもによる親の殺害は増えているのか？　18
最近の日本での少年による暴力事件　19
暴力非行、家庭内暴力、親殺害　20
親殺害のメカニズム：ふたつのパターンとふたつの脅威　23
暴力の理論・犯罪心理学の立場から　27
ストレスと暴力の関係とは　34

世間の注目を集めた奈良・母子放火殺人事件　42
親からの勉学圧力　48
勉学圧力という脅威は近年の特徴か？　54
九〇年代以降、教育問題をめぐる殺人が増えてきた　57
勉学圧力のタイプ1：優等生の子どもへの期待と挫折　58
勉学圧力のタイプ2：学業不振な子どもの自暴自棄　60
日本における学歴志向の変遷　66
バブル経済の崩壊後、高学歴志向がより強まる　68
学歴によって人生は変わるか？　70
学歴格差は拡大している？　73
小説『車輪の下』　75

親にとって、子どもの勉学とは？ 80
子どもにとって、勉学とは？ 82
勉学葛藤と、それが暴力に発展する心理 84
「居場所がない」という心境が反発を生み出す 87
親が思う以上に自尊心は傷つけられる 91
親による支配への反発と恨み 93
もっとも懸念すべき自暴自棄 95
脅威に対する激情型反応として殺害へ 97

第三章 子どもを泣かせる親たち

親の問題行動と子どもの暴力 102
親の問題に起因する事件数の推移 106
親による児童虐待とネグレクト 111

虐待をする親の特性とは　115
親のストレスと孤立が虐待に結びつく　117
親の人格的問題　120
児童虐待は世代間で伝搬するか　122
夫婦関係と児童虐待　123
離婚と虐待に関係はあるか　125
夫婦間の不和も原因となりうる　126
子どもの暴力は、脅威への反応である　129
親の問題行動と子どもの暴力：近年の変化の意味するもの　130

第四章　暴力を起こす心理

暴力のタイプ：略奪型、防御型、混合型　135
動物界における暴力　135

動物学から見ても不思議な「人間の暴力」 138
子どもの親殺害に見られる防御型暴力 142
親の暴力に対する防御反応 142
勉学圧力に対する防御反応 144
逸脱反応をしやすい性格は「情緒不安定」と「衝動性」 146
思春期に誰にでも見られる情緒不安定 149
衝動的暴力 154
死や破壊への関心が犯行に結びつく 157
子どもの親殺害に見られる略奪型暴力 163
「実験と試行」という感覚での犯行 170
親殺害に見られる混合(制裁)型暴力・報復と制裁 173
親を殺害する子どもの性格特性 177

十代はもっとも反社会性の強い時代：モフィットの考え 182
青年期以降は反社会性が自然と消える 189
反社会性が発達する要因：ケンブリッジ非行発達研究から 190
児童期の問題行動と家庭環境との関係は？ 192
仲間の影響を強く受ける 194
最近の日本の非行少年 195
非行少年の特徴 198
非行性の強い少年による家族殺傷事件 201
精神病理の疑われるケース 205
日本での家庭内暴力の現状 209
家庭内暴力の子どもたち 213

家庭内暴力と親殺しは同じか？ 217
暴力の目的：略奪か防御か 218
暴力を誘発する予兆はあるか 221

第六章 子どもによる親殺しの防止に向けて

親を殺害する子どもたち：その少年像とは 224
事件防止のために、何が必要か 229
参考文献